

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	超越	新型コロナウイルスによるウィルスの侵入防止 2月よりインフルエンザ、3月より新型コロナウイルスの感染防止のため、職員以外の対面面会を禁止してきました。これをいつまで続けるか難問です。	新型コロナウイルスの蔓延が収まり、その後2週間後に禁止解除。	玄関に施錠したまま、ドア越しに声だけの面会とします。(これまでの方針を維持します) ご家族様にはお知らせしてあります。	不明
2	6 (5)	身体的拘束適正化委員会を早急に整備する。 これまではケアプラン検討会議後の、残余の時間で勉強会をしていましたが、正式な会議として開催します。今後身体的拘束が必要にならな事故が発生することに備えておかなければなりません。	ケアプラン検討会議は毎月開催していましたが、ケアプラン検討会議と身体的拘束適正化委員会を3月に1度以上行います。虐待防止委員会も同様にします。入所者に急激な変化があれば、ケアプラン検討会議としていつでも取り上げます。	インターネットからの情報を、主たる情報源とします。繰り返し勉強します。	1ヶ月
3	12 超越	職員のマスクの着用、新型コロナウイルスの蔓延のため、ウィルス侵入の恐れがあります。これまでは建屋に入ると同時に、手洗いとうがいを義務化していましたが、加えてマスクの着用を加えました。	マスクの準備、充足。(現在は何とか充足しています)	不足とならないように、各販売店と連携をとる。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。